



Aカードトップ会会合の様子

Aカードホテルシステム

「Aカードトップ会」開催

独立系ホテル経営者130人出席

キャッシュバックポイントシステムのAカードを運営するAカードホテルシステム（東京都千代田区、田中章生社長）は2月19日、Aカードを導入する独立系のホテル経営者らを都内に招き、「Aカードトップ会」を開催した。Aカードの事業報告と会員ホテルの経営者アンケートに基づいた分析結果の発表などを行った。

一方、会員ホテル間の親睦

も図るため毎年開いてい

る。今回は約130人が出席した。

冒頭、登壇した田中社

長は、2013年3月に

新規加盟した埼玉県にあ

るホテルの客室稼働率の

推移を紹介。それまで、

年平均65%の稼働率が、

加盟店後88%になった事例

を取り上げ、Aカードの

利点をアピールした。併

せて、最近の事業報告を行った。

さらに、Aカードのホ

ームページをスマートフ

ォン（スマホ）に対応す

ることを明らかにした。

スマホ利用者が増えてい

ることに対応する。

スマホ対応のウェブペ

ージを3月1日に立ち上

げる。キーワード検索を

搭載することで、加盟店

の検索が容易にな

る。併せて、専用の宿泊予約サイトを4月上旬に作る。これにより、外出先などから手軽に予約ができるようになる。

また、昨年8月から順次、大阪、名古屋、東京の各鉄道路線でつり革広告の掲載を開始したことと報告した。一般会員に向けたプランディング活動も強化している。

Aカードは、宿泊金額に対してポイントが加算され、獲得ポイント数に応じて「キャッシュバック」のサービス特典が与えられるもの。1月末現在の会員数は、ホテル395、レストラン55の合

計450。一般会員数は、12月までに新規に75軒を約46万人で、1日平均で225人の加入がある。015年までに会員数を600にする計画。